

2022年3月4日
明治学院大学
教務部

2022年度春学期の授業について

2022年度春学期は原則すべての授業を対面で実施する方向で準備を進めてきましたが、年明けから始まったオミクロン株流行により、未だ国内の感染者数は落ち着きを見せていません。対面授業が大学教育の基本であるという本学の考え方のもと、2022年3月4日付学長メッセージ「[2022年度春学期の授業について](#)」（本学ウェブサイト参照）の通り、2022年度春学期の授業は、対面授業とオンラインによる遠隔授業を併用する形で進めます。

授業受講にあたって、以下の点について確認ください。

1. 2022年度春学期授業の実施形態について

授業の実施形態は、シラバスの授業形態、もしくは「PORT HEPBURN（ポートヘボン）」の時間割表（開講科目情報）より確認ください。（公開日：3月22日）

2. 授業実施形態の種類について

遠隔授業については、以下のページも参照してください。

<https://st.mguolg.info/>

【対面授業】

原則として、すべての回の授業を対面で実施いたします。対面授業で使用する教室では、感染防止の観点から、通常の教室定員のおよそ二分の一で運用いたします。

対面授業は、教室での受講を原則とします。ただし新型コロナウイルス感染症に関連した理由で、対面授業を遠隔で受講することを希望する学生には、所定の手続きにて申請することで遠隔受講を認めます（『3. 対面授業（同時配信併用）の遠隔受講申請について』を参照）。

ただし、対面授業であっても、教育上、同時配信を行わない授業もあります。シラバスの備考欄に「同時配信なし」と記載してありますので、注意してください。

【遠隔授業（同時配信）】

Microsoft Teams、Zoom を用いて教員と履修者がオンライン上で集まり、映像と音声、資料を共有しながら授業を行います（リアルタイム配信、ライブ配信ともいう）。教材配布やZoom参加情報の通知、理解度の確認等にはmanaba（LMS：学習管理システム）を使用します。教材配布には期限が設けられていますので十分注意してください。

【遠隔授業（オンデマンド）】

事前に撮影した授業の動画ファイル、音声付きパワーポイントファイル、授業資料等を各

回分、開講曜時限にあわせて毎週manabaに公開し、履修者が公開期間内にそれらを視聴・精読して学修を進める授業です。理解度の確認（小テスト・小レポート等）、履修者からの質問・相談への対応等にはmanabaを使用します。授業動画の公開、教材配布、小テスト受験、小レポート提出にはそれぞれ期限が設けられていますので、十分に注意してください。

履修登録した科目がmanabaに表示されるのは、履修登録した翌朝になります。遠隔授業（オンデマンド/同時配信）の場合、履修登録期間A で履修登録すれば確実に初回授業から受講できますが、履修登録期間B での履修登録となると初回授業を受講できない場合があります。十分に留意して、計画的に履修登録してください。

2-1. 遠隔授業参加時の注意

個々の履修状況によっては、連続する曜時限で対面授業と遠隔授業が混在する場合があります。キャンパス内には遠隔授業受講用の教室を設けていますので、対面授業後に遠隔授業に参加する場合は速やかに教室移動して静穏な環境で受講してください。遠隔授業は履修手続きを経て受講するものですので、公共交通機関（バス、電車）の車内、キャンパス内の食堂、廊下、騒々しい環境など学修に適さない環境での受講は絶対に止めてください。遠隔授業受講のために利用できる教室は、PORT HEPBURNの授業教室割（開放教室）で確認してください。あらかじめ対面授業で使用する教室の最寄りの遠隔授業受講用の教室を確認しておいてください。

2-2. キャンパス内での新型コロナウイルス感染拡大を予防するための対応について

キャンパス内および登下校時にはマスク着用、手洗い、換気、黙食を徹底するなど新型コロナウイルス感染予防に努めてください。

新型コロナウイルス感染症を発症した場合は指定感染症による出席停止となります。感染した場合には速やかに健康支援センターに報告し、教務課で授業配慮願の手続きをしてください。また同居する家族が感染するなどして自身が濃厚接触者となった場合も速やかに健康支援センターに報告し、教務課で欠席届の手続きをしてください。

また軽微であっても新型コロナウイルス感染症が疑われるような体調不良（発熱、咳、息苦しさなど）が見られる場合には、無理して登校することはせず、授業開始前にmanaba等を通じて授業担当教員に連絡して授業受講について指示を仰いでください。その他、授業の特性を踏まえて担当教員から受講について指示がある場合はそれに従ってください。

3. 対面授業（同時配信併用）の遠隔受講申請について

新型コロナウイルス感染症が重症化する恐れのある基礎疾患を有しているなど、特別な理由がある学生には、申請のうえ、Microsoft Teams/Zoom 等による遠隔受講を認めます。条件の詳細は、申請書をご確認ください。

ポータルページの【履修・授業・成績 / Registration, Classes, Grades】 → 【ダウンロード

Download Documents】→【教務部 Academic Affairs】→【対面授業遠隔受講申請書 Application for Remote Participation】から申請書を出力してください。

申請書、および必要書類の提出締め切りは、4月8日（金）消印有効です。締め切り日以降に基礎疾患を新たに発症した場合を除き、締め切り後の申請は認められません。

3-1. 遠隔受講申請者の授業受講について

遠隔受講が認められた場合は、すべての授業を遠隔で受講することになります。ただし、性質上遠隔での実施が効果的ではない授業については、授業の同時配信を行わないため、対面での参加もしくは履修の必要性をご検討ください。授業の実施方法は、シラバスをご確認ください。また、対面での参加を前提とした課外活動は認められません。

4月26日（火）までは、授業によっては同時配信を行わず、遠隔受講申請者に対し「課題提示」「オンデマンド配信」をする場合もあります。詳細はシラバスをご確認ください。なお、遠隔受講申請者以外が、遠隔受講申請者のために実施する同時配信、課題提示、オンデマンド配信で授業を受講することは認められず、勝手に出席・提出しても欠席と取り扱われる場合があります。

4. 授業開始時刻の変更について

2022年度の授業時間帯は下記の通りとなります。2021年度と1限、2限、昼休み時間が異なりますので、2年生以上の方は注意してください。食堂利用時の密集を避けるため、できる限り昼食を持参するようお願いいたします。昼食をとることのできる教室を指定しますので指定された教室を利用ください。また、授業の間の休憩中に指定された教室以外の教室での食事・間食は、感染防止のため控えてください。

時限	時間
1 時限	9:15～10:45
2 時限	11:00～12:30
昼休み	12:30～13:30
3 時限	13:30～15:00
4 時限	15:15～16:45
5 時限	17:00～18:30
6 時限	18:40～20:10
7 時限	20:20～21:50

5. 2022年度春学期の成績評価について

春学期の成績は「定期試験」「レポート」「平常点」に基づいて評価します。

「定期試験」は、原則として教室で受験することとし、遠隔受講を認められた学生には別途、教員から指示します。「平常点」での評価には、授業への参加度、授業内での小テスト・小レポート、（科目によって、授業期間の最終週頃に行われる授業内試験）が重要になります。

「レポート課題一斉掲示」に記載されたレポート、および定期試験の代替措置としてのレポート（対面授業を遠隔受講している学生が対象）は、「レポートにおける不正行為懲戒基準のガイドライン」の対象として取り扱いますので、意図するか否かにかかわらず不正行為を行うことのないようくれぐれも注意してください。また文献・資料の適切な引用方法等について、十分に学修して学期末レポートに臨んでください。

日々の授業に継続的に参加し、シラバスに記載された「到達目標」に到達できるよう学修を積み重ねてください。

6. 感染状況による授業形態の変更について

新型コロナウイルスの感染状況により、学期途中でも対面授業を遠隔授業、遠隔授業を対面授業に変更する場合があります。その際は、manaba・本学ウェブサイト等でお知らせいたします。

7. 2022年度秋学期の授業について

2022年度秋学期については、新型コロナウイルスの感染状況によって、より多くの科目で対面授業の実施が可能となり、授業の実施方法が変更（対面授業の同時配信の終了、遠隔授業から対面授業への切り替えなど）となる可能性があります。その際は、本学ウェブサイト等でお知らせいたしますので、確認のうえ、秋学期の授業を受講してください。

以上